

町政をただす

一般質問

一般質問関係の記事は、各議員から提出された原稿を基に掲載してあります。

町有財産

町有地の処分は不公平では

町長／多額の資本投入があつた



平田 昇議員

平田 町有地の売却は町内に買い手を募るべきなのに、長年借りていた4人に6割近くの農地を1平方メートル100円で町が売った。不公平だ。

町長 土地払い下げ申請書が出されましたので、27年間にわたり同好会の方々が借用されている歴史、多額の自己資本を投入し農地を開発された土地に対する思いを踏まえ、部内で協議し不動産価格評定委員会を開催し同好会の方々に譲渡しました。



譲渡され整備が進む土地（佐志地区）

荒瀬地区の環境対策は

環境対策は

町長／全町の課題として取り組む

平田 町は荒瀬地区に流れ込む汚濁水を公害ではないと説明するが、地元民の日常を暗くしている。住民の側にたつて事業所に立ち向かえ。

町長 環境保全と産業振興は豊かな生活に欠かせぬものです。そのために環境に十分配慮の上、産業の振興を図り、時により環境保全協定等の締結も必要になります。今後は、町全体の課題として環境対策会議等も設置し、適切な対応を図る努力をします。

次期町長選挙立候補は

町長／再び立候補する

町長選挙



平八重光輝議員

平八重 初代町長として町の基礎づくりに取り組まれてきているが、引き続き町政を担うため来年行われる町長選挙に立候補の意志はあるか。

町長 町民の一体感と公平感の醸成、町総合振興計画を見据えながら町民



町長室

の知恵と総力を結集した町づくりに取り組むため、町民の皆様のご支援、ご支持をいただけるなら再び町政を担当させていだきたいと考え、次期町長選挙に出馬を決意しました。

3年間をどう総括するか

町長／徹底した改革に取り組んだ

平八重 大水害の発生や財政的なことで町の基盤づくりは計画どおりいかなかったと思うが、3年間をどのように総括するか。

町長 豪雨災害という大きな試練を受け財政環境の厳しい中、簡素で効率的かつ持続可能な行政運営システム確立のために徹底した行政改革に取り組みました。

※その結果、総務省の「頑張る地方応援プログラム」で町村では全国第2位の評価を受けました。

※頑張る地方応援プログラム

地方独自の活性化策を自ら考え、前向きに取り組む地方自治体に対し、地方交付税等の支援措置を国が講じる制度。